

100年に一度のスーパー・バレリーナが、ついにこの年を最後に、舞台を去る!!
全世界の人々を魅了し続けたバレエの女神が、愛してやまない日本のファンへ届ける、ラストメッセージ!!

Sylvie Guillem

FINAL

シルヴィ・ギエム

ファイナル



photo: Kiyonori Hasegawa

出演：シルヴィ・ギエム / 東京バレエ団

予定プログラム (順不同)

[ボレロ] (シルヴィ・ギエム & 東京バレエ団)

振付：モーリス・ベジャール 音楽：モーリス・ラヴェル

[Two] (シルヴィ・ギエムのソロ)

振付：ラッセル・マリファント 音楽：アンディ・カウトン

[ドリームタイム] (東京バレエ団)

振付：イリ・キリアン 音楽：武満徹 舞台・衣裳：ジョン・F・マクファーレン

衣裳製作：ヨーク・ヴィセル 照明・技術監督：ヨープ・カボルト

[イン・ザ・ミドル・サムホワット・エレヴェイテッド] (東京バレエ団 / 初演)

振付：ウィリアム・フォーサイス 音楽：トム・ウィレムス (レスリー・スタックとの共同制作) 演出・照明・衣裳：ウィリアム・フォーサイス

2015.12.12 [土] 15:00開演
(14:00開場)

富山市芸術文化ホール オーバード・ホール

チケット 7/12 (日) 10:00 一般発売開始

入場料金 (全席指定・税込) SS席 16,000円 S席 12,000円 A席 9,000円 B席 5,000円 学生券 2,000円 (50枚限定)

※学生券はアスネットカウンターでの販売です。※末就学児童のご入場はご遠慮ください。※上記の出演者は、都合により変更する場合がありますので、予めご了承ください。

※開演時間に遅れますと、休憩まで入場をお待ちいただくか、指定された場所でのお立見のご案内となる場合がございます。※音楽は特別録音によるテープを使用。

お問合せ 北日本放送事業局 ☎ 076-432-5555 (平日 午前10時～午後5時)

THE
TOKYO
BALLET

主催 北日本放送、(公財)富山市民文化事業団、富山市
共催 北日本新聞社 後援 富山県洋舞協会
制作 日本舞台芸術振興会

シルヴィ・ギエム ファイナル

100年に一度のスーパー・バレリーナが、ついにこの年を最後に、舞台を去る!!
全世界の人々を魅了し続けたバレエの女神が、
愛してやまない日本のファンへ届ける、ラストメッセージ!!

シルヴィ・ギエム

パリ生まれ。1981年にパリ・オペラ座バレエ団に入団し、史上最速の19歳でパリ・オペラ座バレエ団のエトワールの座に登りつめる。後に英国ロイヤル・バレエ団に移籍して「国家的損失」と言わしめた。以後、古典バレエを極めたのはもとより、演劇的作品に進境を示し、コンテンポラリーで独自の境地を拓くなど幅広く活躍。バレエ界の女王、スーパースターとして世界に君臨してきた。2011年、日本が大震災に見舞われた際には〈HOPE JAPAN〉と銘打ってパリ、東京で被災者支援のチャリティ・ガラを開催。続けて全国ツアーを行い、被災地の福島、岩手公演で「ボレロ」を踊って人々を勇気づけたことは記憶に新しい。



photo: Eiichiro Sakata

ギエムによって
パワフルに踊られる、
動作、照明および
音楽間の関係を
探求する気鋭
マリファントの名作

Two

(シルヴィ・ギエムのソロ)
振付: ラッセル・マリファント
音楽: アンディ・カウトン

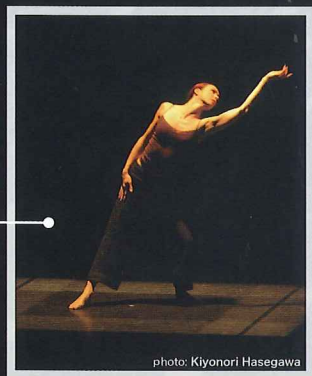


photo: Kiyonori Hasegawa

強い印象的ポーズ、シャープなライン、大胆且つ
刺激的な技巧で息つく間もない獰猛なパワーをみせる

イン・ザ・ミドル・サムホワット・エレヴェイテッド

(東京バレエ団 / 初演)
振付: ウィリアム・フォーサイス
音楽: トム・ウィレムス
(レスリー・スタックとの共同制作)
演出・照明・衣裳: ウィリアム・フォーサイス

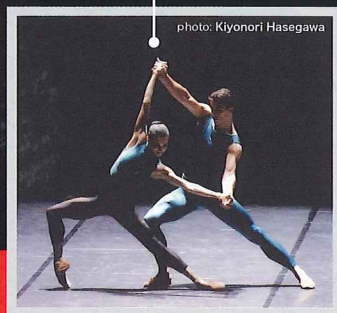


photo: Kiyonori Hasegawa



photo: Kiyonori Hasegawa

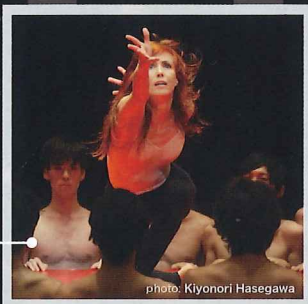


photo: Kiyonori Hasegawa

ベジャールの、東京バレエ団の、
そしてギエムの代名詞とも
なった世紀の傑作!

ボレロ

(シルヴィ・ギエム&東京バレエ団)
振付: モーリス・ベジャール
音楽: モーリス・ラヴェル



photo: Kiyonori Hasegawa

鬼才の振付家キリアンと
稀代の作曲家武満徹とが
アボリジニの神聖な体験を
共有して生まれた夢幻の世界

ドリームタイム

(東京バレエ団)
振付: イリ・キリアン 音楽: 武満徹
舞台・衣裳: ジョン・F・マクファーレン
衣裳製作: ヨーク・ヴィセル
照明: 技術監督: ヨーブ・カポルト

東京バレエ団 THE TOKYO BALLET

1964年に創設、3年目の1966年にはモスクワ、レニングラードで公演を行い、ソビエト文化省より「チャイコフスキー記念」の名称を贈られた。創立以来一貫して、古典の全幕作品から現代振付家の名作まで幅広いレパートリーを誇る。モーリス・ベジャールの「ザ・カプキ」をはじめ、イリ・キリアン、ジョン・ノイマイヤーら現代バレエ界を代表する三大振付家によるオリジナル作品を上演。またウラジーミル・ワシリエフの「ドン・キホーテ」、ナターリヤ・マカロワの「ラ・バヤテール」、マツ・エックの「カルメン」、ノイマイヤーの「ロミオとジュリエット」など、当代一流の振付家の作品をその指導により上演している。ダニエル・バレンボイム指揮シカゴ交響楽団、ズービン・メータ指揮イスラエル・フィル・ハーモニー管弦楽団など、巨匠指揮者と名門オーケストラとの共演も果たした。これまでに日本の舞台芸術史上始めて以来の、28次739回の海外公演を行い、「日本の生んだ世界のバレエ団」として国内外で高く評価されている。30カ国153都市を巡り、とくにパリ・オペラ座、ミラノ・スカラ座、ウィーン国立歌劇場、ベルリン・ドイツ・オペラ、ボリショイ劇場、マリンスキー劇場などヨーロッパの名だたる歌劇場に数多く出演し絶賛を博した。14年8月30日には創立50周年を迎え、シルヴィ・ギエム、マニュエル・ルグリ、ウラジーミル・マラーホフをゲストに迎えて盛大なガラ公演を実施。同11月にはベジャール振付の大作「第九交響曲」を、メータ指揮イスラエル・フィル・ハーモニー管弦楽団の音楽のもと、モーリス・ベジャール・バレエ団との共演で上演。創立50周年シリーズの期間にはマラーホフをアーティスティック・アドバイザーに迎え、ダンサーの表現力が著しく向上。15年8月には長年トップ・プリマとして活躍した斎藤友佳理が新芸術監督に就任する。



斎藤友佳理
(芸術監督)

富山市芸術文化ホール オーバード・ホール

〒930-0858 富山市牛島町9-28 富山駅北口正面より徒歩2分。富山ライトレール富山駅北より徒歩1分。

入場料金(全席指定・税込).....
SS席16,000円 S席12,000円 A席9,000円
B席5,000円 学生券2,000円(50枚限定)

お問合せ
北日本放送事業局
076-432-5555(代)
(平日 午前10時~午後5時)

7/5(日) 午前10時~午後6時
KNBオンラインチケット先行発売/アスネット会員先行発売
7/12(日) 10:00~ 一般発売

KNBオンラインチケット → www.knb.ne.jp

※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。※やむを得ない事情により、出演者が変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※最終的な配役は、公演当日ロビーにて行います。※場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話のご使用は固くお断り致します。
※開演時間に遅れますと、休憩まで入場をお待ちいただくか、指定された場所での立見のご案内となる場合がございます。時間に余裕を持ってお越しください。

チケット取扱いプレイガイド ※プレイガイドでの取扱いについては、各プレイガイドにお問合せください。
◎アスネットカウンター 076-445-5511 (オーバード・ホール1階) ◎富山大和6階 ◎高岡大和4階
◎ローソンチケット 0570-084-005 (Lコード:55962) ◎セブンイレブ
◎イープラス <http://eplus.jp> (PC&携帯)



◎富山駅 北口正面より徒歩2分
◎富山ライトレール富山駅北より徒歩1分
※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。